

長野原高校「ぐんまコミュニティー・ハイスクール」の指定について（継続）

～ 地域に親しまれる高校を目指した、「ふれあいと信頼」の学校づくり ～

群馬県教育委員会では、平成20年度から県立長野原高等学校で実施してきた「高等学校の地域拠点化等に関する研究（「ぐんまコミュニティー・ハイスクール」）」事業を継続実施し、「ふれあいと信頼」の学校づくりを一層推進します。

〔事業の概要〕

1 研究テーマ

(1) 地域から信頼される高校教育に関する研究

ア 生徒の進路希望実現のための教育内容・方法の開発・工夫

基礎・基本の定着（学び直し等の実施）、主体的・対話的で深い学びの視点を取り入れた授業の実践、資格取得の推進、各種コンクールへの積極的な参加

イ 地域への貢献

「花いっぱい運動」や清掃活動など地域貢献ボランティア事業の推進、地域理解を深めるためのハッ場強歩大会の実施、オンラインを併用した大型紙芝居の上演や絵本の読み聞かせの実施（新規）

ウ 広報活動の充実

体験入学・学校見学などの内容の充実、新聞記事等による広報の工夫

(2) 地域の教育力を生かした高校教育の推進に関する研究

ア 地域教育機関等の連携

上級学校講師や地域工芸職人による体験学習の実施、浅間山北麓ジオパークやハッ場発電所での地域学習、スノーシュートレッキング体験や湯畑見学等の草津町の教育資源を活用した地域体験学習

イ 地域と連携したキャリア教育の推進

地域の行政機関や産業界等と連携したインターンシップの実施（1年生全員）、社会人講師等によるキャリアガイダンスの実施

(3) 学校施設の地域開放と教育力の地域への発信に関する研究

ア 体育施設等の一般開放

地域の文化・スポーツ施設として図書館・校庭・体育館・トレーニング室等の一般開放

イ 教育力の地域への発信に関する研究

地元中学校への出前授業、地元小学生・幼稚園児との異年齢交流、近隣の高校等との学校間交流、地元との地域交流祭の実施、「総合的な探究の時間」における地域還元型探究活動の実践（新規）

2 指定期間

原則として2年間としますが、事業継続の必要性が認められる場合には、2年を単位に延長します。あわせて、研究の成果と課題を踏まえ、2年ごとに内容の見直し等を行います。

3 研究指定校

群馬県立長野原高等学校を、引き続き「ぐんまコミュニティー・ハイスクール」に指定します。